

11月の催し物

11月に開催中の企画特別展

かごしま いきものがたり

民俗

会期：令和8年9月29日(火)～11月3日(火)

会場：黎明館2階 第2特別展示室

鹿児島の人々は、海や山に囲まれた風土のなかで、さまざまないきものとともに暮らしてきました。いきものは、食や仕事を支える存在であり、ときに畏れの対象となり、あるいは祭や伝承のなかでは、神と人をつなぐ役割も担ってきました。暮らしのなかで使われた民具や、祭・信仰の道具を中心に、人といきものとの関わりをたどり、これからの人といきものの向き合い方を見つめます。



カギヒキ祭りの牛

11月に開催中の企画展

没後120年 十二代沈壽官と苗代川

美術工芸

会期：令和8年9月10日(木)～11月29日(日)

会場：黎明館3階 企画展示室

薩摩焼を創始した朝鮮陶工の末裔であり、明治時代に海外輸出を牽引した十二代沈壽官(1835-1906)の没後120年を記念して、その事績を作品と史料から振り返ります。また、沈壽官窯が所在する苗代川(現東市来町美山)は、薩摩藩が朝鮮風俗を保持した薩摩焼産地として保護と統制を行った特殊な地域です。その役割の重要性や当時の姿についても併せて紹介します。



十二代沈壽官作 錦手牡丹文花瓶

11月に開催中の企画展

薩摩刀—900年の匠のしごと—

美術工芸

会期：令和8年12月10日(木)～令和9年2月28日(日)

会場：黎明館3階 企画展示室

薩摩刀の始まりは、大和から来た刀工・正国にさかのぼります。薩摩で生まれた波平の技は、代々受け継がれ、江戸時代に大きく花開き、将軍吉宗の前で鍛えられるほど高く評価されました。本展では、江戸時代の刀を中心に、900年にわたる薩摩刀の歩みと魅力をわかりやすく紹介します。

刀 銘(一ツ葉菱紋)主水正藤原正清



学芸講座(11月)

事前申込制です。申込詳細は、チラシまたはホームページ・SNSでご確認ください。

日時	テーマ	講師	申込期間
11/14(土) 13:30～15:00	(展示解説講座) 没後120年 十二代沈壽官と苗代川	主任学芸専門員(美術工芸) 深港 恭子	10/16(金)～10/30(金)
12/5(土) 13:30～15:00	もっと知られるべき幕末薩摩藩士～高崎正風日記を読む～(仮)	主任学芸専門員(歴史) 崎山 健文	11/6(金)～11/20(金)

展示室貸会場イベントスケジュール(11月)

黎明館開館時間(9:00～18:00)

期間	時間	イベント	会場	観覧料	主催者お問い合わせ先(敬称略)	備考
10/27(火)～11/1(日)	9:00～18:00 (入場時間制限なし)	第50回 鹿児島合同写真展	第1	無料	鹿児島県写真協会 村上 光明	099(203)0099 初日9:00開場 最終日16:00閉場
10/27(火)～11/1(日)	9:00～18:00 (入場時間制限なし)	鹿児島フォトサロン写真展	第3	無料	鹿児島フォトサロン	0996(25)0018 初日9:00開場 最終日16:00閉場
11/3(火)～11/8(日)	9:00～18:00 (入場時間制限なし)	2026 鹿児島フォトアワード 写真公募展	第1	有料	鹿児島県写真協会 村上 光明	099(203)0099 初日9:00開場 最終日16:00閉場
11/21(土)～9/29(日)	9:00～18:00 (入場時間17:30まで)	第81回 南日本美術展	第1・2	有料	南日本新聞社	099(813)5053 初日9:30開場 最終日17:00閉場

ウィークリー・ミュージアムガイド

毎週日曜日限定

展示解説員が常設展示の解説を行います！

日時	コース	テーマ
11/1(日) 11:00～12:00	歴史・文化コース	「幕末の島津兄弟」
11/8(日) 11:00～12:00	鹿児島城コース	常設展示と鹿児島(鶴丸)城の魅力を御紹介
11/15(日) 11:00～12:00	歴史・文化コース	秋のかごしま民俗まつり
11/22(日) 11:00～12:00	鹿児島城コース	常設展示と鹿児島(鶴丸)城の魅力を御紹介
11/29(日) 11:00～12:00	歴史・文化コース	知ってる?歴史・民俗・美術・工芸のつながり

集合場所：常設展示入口

集合時間：10:55

料金：常設展示団体入館料

途中参加＆途中退出OK/予約不要